

1 第4回松本市交通政策検討委員会の振り返り
資料配布のみ

2 次期総合交通戦略と令和7年度に実施する調査について

No	意見等要旨	意見等に対する説明要旨
1	<p>【大岩委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日の調査日に月曜と金曜、休日の調査日に土曜を設定しない理由は何か。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平準的な平日と休日の移動実態を調査するため、設定している。 ・月曜と金曜は、休日の前後で移動特性が一般的な平日とならない場合がある。 ・土曜は、勤務していない方も一定数いるため、それぞれ対象外とする。
2	<p>【伊藤委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度は、道路交通センサスの調査を予定している。 ・調査は夏以降の予定だが、P T調査のサポートセンターに道路交通センサスの問い合わせが行くことも考えられる。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留意する。
3	<p>【高瀬会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年道路交通センサスの結果は、新型コロナウイルスの影響があると考えられるが、参考データとして適切か。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査は、緊急事態宣言期間後であり、平成27年調査と比較し、トリップ数の減少幅は他交通手段の調査と比較し小さい。 ・令和2年に実施された国勢調査を含め、調査結果の取扱いに注意して分析したい。

3 ミニP T調査票について

No	意見等要旨	意見等に対する説明要旨
1	<p>【高瀬会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯票に現在の住まいへの転居時期の項目を設けてはどうか。 ・居住期間の長さによって、移動の特性も異なると考えられる。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査項目の追加を検討する。
2	<p>【伊藤委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7人以上の世帯へ世帯票を2部送付した場合には、重複してくる番号が区別できるような記載を加えてはどうか。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区別できる形の郵送を検討する。

No	意見等要旨	意見等に対する説明要旨
3	<p>【森委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人票の移動先を記載する欄が市区町村から記載されているが、県外へ移動する場合もあるのではないか。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他地域の事例では、市区町村の欄に都道府県を含めて記載される例がほとんど。記載がない場合も、市区町村名から補足できる。
4	<p>【大岩委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的地へ向かう途中の立ち寄りとは、移動として扱わないこととなっているが、買物を目的とした移動との区別をどのように回答者に伝えるか。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大まかに人の移動実態を把握することが目的であり、軽微な立ち寄りは、目的地として扱わない。 例えば、スーパーでの買物のように、ある程度、目的地に滞在する場合は、買物目的の移動とする。
5	<p>【高瀬会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大まかに人の移動実態を把握するという調査意図に反し、移動実態が細かく記載された回答も出てくると考えられる。 調査規模が大きくないため、調査結果の分析の際は注意した方がよい。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅での乗り換えなど、細かい動きが回答された場合、データ作成時に結果を束ねるなどの対応を検討する。